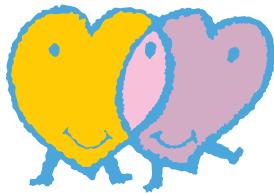


ハートフル

かみす



● Mar. 2013 ●
Vol. 19



PHOTO

これは波崎漁港の正月風景です。波崎漁港は、茨城県の最東南端にある漁港で、利根川が太平洋に注ぐ所にあります。古くから漁業が盛んで、水揚げされる主な魚は、イワシ・サバ類です。また、地元ブランドである「鹿島灘はまぐり」漁や、12月～4月期にはシラスウナギ(ウナギの稚魚)漁も行われています。



男女共同参画

CONTENTS

- 日本女性会議2012仙台 P 2
- 神栖市女性団体連絡会活動紹介 P 3
(はさき漁業協同組合女性部・
女性と子どもの人権を考える会「花づな」)
- ハートフルインタビュー P 4
- ひろがるつながる「復興ひまわり」 P 5
- 第6回かみす市民フォーラム P 6
- 作品紹介・女性総合相談・あすすめの本 P 7
- 風景(かみす農産物直売所)・編集後記 P 8

——『ハートフルかみす』は、男女共同参画社会をめざすための情報誌です ——

参加レポート

東日本大震災で大きな被害を受けた東北地方の宮城県仙台市で、「日本女性会議2012仙台」が開催され、神栖市から石川健さん(69)が参加されました。

きめる、うごく、ここの東北から

日本女性会議2012仙台

「日本女性会議」は、男女共同参画社会の実現に向けた課題の解決策を探るとともに、参加者相互の交流の促進や、情報のネットワーク化を図ることを目的とした全国規模の会議です。

日程 平成24年10月26日(金)・27日(土)

会場 仙台国際センター

10月26日(金)

開会式

基調報告「日本の男女共同参画施策の現状と今後の課題について」

内閣府男女共同参画局長 佐村 知子

特別プログラム

シンポジウム

「女性たちが語る3・11」

内容 3・11当日の体験談及びその後の支援活動の取り組みについての報告

10月27日(土)

分科会

第3分科会 役に立つ「人権」の話

コーディネーター兼パネリスト

NPO法人チャイルドラインみやぎ代表理事

小林 純子

パネリスト 東北学院大学法学部准教授 三條 秀夫

NPO法人ハーティ仙台代表理事

八幡 悅子



主な内容

(1) 災害時に発生したDVや子ども及び高齢者に対する虐待防止の取り組み

(2) 災害から学んだ人権についてのあり方の再認識

(3) 子どもからかかってくる電話相談の相談者に対する支援

(4) 被災地の子どもや家庭の支援に対する活動の推進とその検証

女性会議に参加して得た感想

◇3・11地震の災害が、私たちの予想をはるかに超えていたことについて再認識した。

◇その復興に向けての地域全体の連帯感に感銘を受けた。

◇男女共同参画の理念に基づく女性の方々のボランティア組織による目覚しい活動が、地域に明るい話題を提供した。

◇ありとあらゆる人々の連帯が、被災地の人々の生きる力となっている印象を強く受けた。

神栖市女性団体連絡会活動紹介

神栖市女性団体連絡会は、各団体の相互協力により、それぞれの活動を理解し合い、女性の持つ能力を十分發揮し、男女共同参画社会の実現を目指したまちづくりへの積極的な参加や、女性の地位向上と地域社会の発展に貢献することを目的としています。

所属団体の活動をシリーズで紹介します。

女性と子どもの人権を考える会 「花づな」

パート5

代表 柳堀 千穂子
会員数 15人
主な活動内容

私たち「花づな」は結成14周年を迎えました。社会で起こっている様々な出来事を、男女共同参画の視点などで気づいてもらい、対応の手段を寸劇や朗読劇にして出前公演を行っています。手作りのシナリオは40本以上、県内外での公演は85か所を超えています。

代表のひと言

毎年、新しい課題に取り組んでいますが、現在は「いじめ」「介護」「防災」のシナリオ作りを始めています。内容は、笑いあり涙ありに仕立て、日々の情報も大事な要素になるので、流行語などは欠かさないようにしています。私たちの誇りは、メンバー一人ひとりが高い問題意識を持つている事。そして14年間メンバーが代わることなく、いつでも仲良く楽しく活動できていることだと自負しています。



魚食普及のため「かみすフェスタ」において炊き込みごはんを販売した



茨城県初ライフジャケット着用推進員
はさきライフガードレディース



つくば国際会議場にてDV防止の公演



常総市社会福祉協議会の依頼による出前公演

代表のひと言
昨年は茨城県では初めてという、ライフジャケット着用を呼びかける活動をするライフガードレディース（L G L）が発足しました。
私たちは海の安全を願い、L G Lの活動を行い、少しでも魚を皆さんに食べていただけるよう魚食普及に努めたいと思います。

はさき漁業協同組合女性部

代表 石橋 寿代
会員数 46人
主な活動内容

私たちの主な活動は、月一回の漁港清掃と魚食普及運動です。漁師の祭り「大潮祭」に手踊り参加をしたり、

昨年は「かみすフェスタ」において、初めてホッキ貝の炊き込みご飯を販売しました。11月9日には防災意識を高めるための津波に対する防災講習会を開催しました。

代表のひと言

昨年は茨城県では初めてという、ライフジャケット着用を呼びかける活動をするライフガードレディース（L G L）が発足しました。
私たちは海の安全を願い、L G Lの活動を行い、少しでも魚を皆さんに食べていただけるよう魚食普及に努めたいと思います。

ハートフルインタビュー

広がれ バルーンアートの輪

佐藤 友美乃さん（大野原）



どんなところが楽しいですか

形が出来上がった瞬間の感動ですね。その後はしほんでいつてしまい、寂しいですが、しほんでしまうからこそ、また作ろうという意欲が湧いてくるのかも知れません。

活動の源は出会ったみんなの笑顔

ボランティアでパフォーマンスや指導をされているそうですね

レパートリーも増えた頃、一人でやるより多くの人たちと一緒にやつた方が、より楽しいだろうと思うようになりました。

いろいろ考えた末、子どもたちが集まる児童館に道具一式を持っていき、作品をプレゼントしたり作り方を教えたりし始めました。

バルーンは癒しの効果が

先生に習っているのですか

グループなどから依頼を受けるようになりました。市外からも要請があり、潮来市と稻敷市に出向きました。作品をもらったときの嬉しそうな顔が見られることや、来てくれた方とコミュニケーションができることが楽しみになっています。



バルーンアートを始めたきっかけは
子どもの通っていた幼稚園で講習会があり、参加したことです。初めは、上手に形がなくて…。百円ショップで買ったバルーンで何度も練習していくうちに、すっかりはまってしまいました（笑）。

軟な発想は、素晴らしいですよ。児童館の先生の勧めもあって、ボランティア登録をしたところ、市のイベントや子ども会・子育て支援



バルーンを組み合わせると、ショートケーキなどの複雑な形の作品もできます。

あるからでしょうか。作品がテープルの上に置かれているだけで、雰囲気が和らぐような気がします。練習をしていると、作品がたくさんできるので、近くのお店にプレゼントしています。

今後やつていきたい活動は

バルーンアートの輪を広めていきたいですね。仲間を増やして、いろいろなイベントでバルーンアートの楽しさを紹介したいと思っています。現在、保健・福祉会館のボランティアセンターで、定期的に講習会を開いています。親子での参加も歓迎です。興味のある方は、気軽にのぞいてみてください。



◆3月3日（日）、かみす市民フォーラム会場を佐藤さんのバルーンアートで装飾します。ぜひ、お越しください。（詳細は6ページ）

仲間を募集しています
未経験者歓迎！イベントなどへの出展あり。
日時：毎月第2・4火曜日
14:30～16:00
場所：ボランティアセンター
(保健・福祉会館内)
会費：無料
問合：社会福祉協議会
ボランティアセンター
TEL0299-93-1029

ひろがる つながる「復興ひまわり」

前号の「輝く女男たち」で紹介した衣鳩真紀さん^{ひとと}の植えたひまわりは、見事に咲きそろい、実を結び、たくさんの共感を呼びました。種は子どもたちの協力を得て収穫・包装され、多くの方々の手元に届きました。植物は真心込めて育てるに、その心に応えて成長します。人は、成長したその姿を見て感動や喜びを味わいます。東北に元気を与えた花たちは、復興への願いとともに人にから人へ手渡され、神栖でも根付き、東北との繋がりを与えてくれました。

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

相談→打ち合わせ→植栽決定!!

震災ボランティアで岩手県陸前高田市の市民団体からひまわりの種を譲り受けた衣鳩さんは、いきさつを市へ相談。セントラル前フラワーロードに植栽が決まる。

「復興ひまわり」を神栖で咲かせるぞ！

衣鳩さんを中心にボランティア先で知り合った仲間たちと「かみす花っこ畠」を結成。種まき・間引き・除草・追肥・散水の作業が続く。



開花！次の計画が始動！

600本のひまわりが咲きそろい、茨城新聞をはじめ数社紙上で紹介される。

そして、種を市民に配布し支援の輪を広げる計画が始まる。

ピンチ！トラブル続出!!

種の収穫を2週間後に予定をしていた頃、野鳥による食害、害虫の大量発生。乾燥工程では天候の影響を受け、一部にカビの発生など、ピンチが続く。



うれしい反響！ 子どもたちの応援①

神栖二中(一学年)の総合学習として、種の収穫作業の協力が決定された。作業当日に衣鳩さんから東北地方での復興支援ボランティアの生の話をもらう。

うれしい反響！ 子どもたちの応援②

市内7か所の児童館と大野原西小・神栖二中の協力を得て、収穫した種を乾燥し、衣鳩さんのメッセージを印刷した封筒に袋づめにした。その数、約6万粒、2千人分が用意できた。



ひろがれ！「復興ひまわり」

種の一部は、神栖二中の文化祭で一般来場者に配布され、夏の開花を心待ちに、各家庭で冬を越すことになった。

みんなで参加しよう！



平成 25 年 3 月 3 日 (日)

午後 1 時～
神栖市文化センター

"メッセージライブ"

視覚障害である田中玲子さんの歌とトークは、多くの人たちに感動を与えてきています。本間礼子さんピアノ伴奏による魅惑のハーモニーで、心に沁みるひとときを体感してみませんか。



講師 田中玲子さん
ピアノ伴奏 本間礼子さん

【講師プロフィール】声楽家（ソプラノ）。埼玉県志木市に在住。中学生の時、見え方の変化に気づきはじめ、高校は盲学校へ進学。視野狭窄が進行する中、点字受験で音楽大学声楽科に合格。大学卒業後、結婚し3児の母となった今は、小中学校などのコンサートで歌と自らの体験談を通じ、将来をになう子どもたちに理解してほしいことを伝えている。



第6回 かみす市民フォーラム

～思いやりをかたちに・学びあい、絆を深めよう～

男女共同参画・生涯学習



【功労表彰】

原 秀吉さん (矢田部)
原 範子さん

ご夫婦で認定農業士であり、家族経営協定を結ぶなど、家庭から男女共同参画の環境づくりに取り組んでいる。

【実行委員】

阿部 年英	野村 みさ子
熱田 幸司	池田 恵美子
才賀 秀樹	坂本 鉄夫
須田 信行	原 範子
南 成子	山本 幸子

《日程》			
開 場	12:30	・女声合唱：ポラリス・コール	
オープニング	12:45	・開会	
第一部	13:00 (男女共同参画)	・あいさつ・功労表彰 ・メッセージライブ：講師 田中玲子さん	
第二部	15:00 (生涯学習)	<ul style="list-style-type: none">・スポーツ吹矢：公認指導員 池田恵美子さん・リハビリ体操：シルバーリハビリ体操指導士会・チアダンス：クローバーチアーズ・おたのしみジャンケン大会・笑いヨガ：かみす笑いクラブひまわり	
閉 会	16:05		
《その他》		<ul style="list-style-type: none">・入場無料・バルーンアートの展示あり（雛人形他）・託児室あり（未就学児のための無料託児室をご用意しています。）託児申込：市民協働課0299-90-1171	

感じた！ 気づいた！

男女共同参画社会

男女共同参画社会について関心を深めていただくため、毎年秋に
標語・川柳・絵手紙・一行詩などを募集しています。
平成24年度の応募作品の中から、入選された作品をご紹介します。



最優秀賞

石川 健さん
(矢田部)

子育て家事にボランティア
夫婦の協力 我が家から

優秀賞

松田 栄子さん
(平泉)

入選

眞鍋 邦夫さん 真ん中の僕の両手に パパとママ
(平泉)

尾関 誠廣さん パパおむつ 三日坊主じゃ なかったね
(大野原)

日常生活の中で、男女のパートナーシップについて感じたことや、
気づいたことを作品にしてみませんか。入賞作品には、記念品が贈られます。

応募の期間・条件等は、市民協働課にお問い合わせください。



女性総合相談

家庭や職場、地域などで女性が直面するさまざまな問題について、専門の女性相談員が解決に向けて共に考えます。

〈例:夫婦、恋人、家族、子育て、近所、職場、学校、身体や性に関することなど〉

悩んでいることを誰かに聞いてもらうだけで、心が軽くなるかもしれません。

※ひとり1時間程度、相談無料、秘密厳守
(匿名でも相談できます。)

…ひとりで悩まず、相談してください…

面接相談(13:00～16:00)

- ◆神栖地域 第1、3、4、5火曜日
- ◆波崎地域 第2火曜日
- ※要予約 **0299-90-1171【市民協働課】**
年末年始除く、平日 8:30～17:00
- ※会場は、予約の際、お問合せください。

電話相談(13:00～16:00)

- ◆専用電話 **0299-91-1236** (1、3、4、5火曜日)

専門職、OL、増える派遣社員や
フリーター、深夜勤やフルタイムの
仕事までこなすパートタイマー：改
正「均等法」の下、能力主義管理の
進む中で、女性の働き方はますます
多様化している。変らぬ職場の性別
役割意識に不満をくすぐらせながら
を豊富なデータで描き出し、性差別
に対抗する戦略を提言する。



「女性労働と企業社会」
熊沢 誠著
(岩波新書)

アナウンサーで尼さん、講演で飛
び回り、1日二百通にも及ぶ悩みメ
ールに回答し、「法話ブログ」が大人
気の妙慶さんがあなたの悩みをひっ
くり返します。



「ここが折れそうになったとき読む本」
川村 妙慶著
(こう書房)

おすすめの本

風景



知らないかった、こんな場所、
まだ、行つてなかつたあんなところ
散歩で見つけた素敵なところ
そんな市内の様子を紹介します

市民の皆さんに、安心して地元の農産物を広めたいと、平成21年5月にオープンしたかみす農産物直売所。現在、会員62人が参加して、農産物やお惣菜やお菓子など手作りのものを販売しています。安心・安全・新鮮な神栖の農産物をどうぞ。

かみす 農産物直売所



お惣菜・お弁当コーナー



新鮮たまご・おいしいお米もあります

安心・安全・新鮮です！



右：運営組合会長 遠藤庄八さん（知手）
左：副会長 野口とみ子さん（筒井）

- ◆ 住 所：神栖市溝口4991-16
 - ◆ 営 業 日：毎週土・日曜日
 - ◆ 営業時間：8:30～13:00
- *品物がなくなる場合があります。
お早めにお越しください。
- ◆ 問 合 先：080-2346-7990
土・日（営業時間のみ）

女性と男性がともに手を取りあって、新しい地域づくりに活躍されている方やグループ、また、とりあげてほしいニュースなどを寄せてください。皆さまからのご意見をお待ちしています。

皆さんの声をお寄せください。

【編集後記】

春がそこまで来ました。身近な草木の変化に、ちょっと立ち止まって、深呼吸をしてみませんか？



[編集 / 発行]

ハートフルかみす Mar. 2013 Vol. 19

神栖市男女共同参画情報誌編集委員

企画部 市民協働課 〒314-0192 茨城県神栖市溝口4991-5

TEL 0299-90-1171 FAX 0299-90-1112 E-mail kyodo@city.kamisu.ibaraki.jp

《案内図》

